



図書館通信

中高生版 2022年3月号 No.9



お知らせ

蔵書点検のため

3月9日(水)から16日(水)まで 休館します

蔵書点検とは、図書館の資料が紛失していないかや、正しく配架されているかを点検する作業です。同時に、修理が必要かどうかを一つ一つ手に取って確認します。

蔵書点検をした後は、利用者のかたが「読みたい本が見つかりやすくなった。」「今まで目に止まらなかった本に気づくことができた。」と喜ぶ声を多く聞きます。

3月8日(火)まで貸出期間を、22日間に変更します。貸出点数は変わりません。



まだまだ寒い日が続きます。
換気のために窓を開けていますので、暖かい服装で来てくださいね。

新着図書

<YA・哲学>

『生きのびるための
「失敗」入門』

雨宮 処凛／著
河出書房新社

<YA・家族>

『なぜ親はうるさいのか』

田房 永子／著
筑摩書房

<YA・健康>

『10代から知っておきたい
摂食障害』

西園マーハ文／監修
WILL こども知育研究所／編著
保育社

<YA・環境>

『15歳からの地球温暖化』

杉山 大志／著 育鵬社

<YA・水産>

『さばの缶づめ、宇宙
へいく』

小坂 康之／著 林 公代／著
イースト・プレス

<YA・音楽>

『吹奏楽部のトリセツ!』

松元 宏康／監修
学研プラス

<シリーズ・小説>

『ラストで君は「まさか！」
と言う 切なすぎるキュン』

PHP 研究所／編 PHP 研究所

<シリーズ・小説>

『5分後に意外な結末
ex 琥珀にとじこめられた未来』

桃戸 ハル／編著 usi／絵
学研プラス

<文庫・小説>

『Re:ゼロから始める
異世界生活 ①～⑤』

長月 達平／著 KADOKAWA

<一般・哲学>

『聖域』

コムドットやまと／著
KADOKAWA

図書館 カレンダー

この印が休みの日です

3月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

蔵書点検のため9日から16日までお休みです。
31日は、年度末業務のためお休みです。
第4水曜日は開いています！

4月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

開館時間 10時～18時



図書館の中はマスク着用をお願いします。

今月の特集コーナー

<児童書テーマ> 「**どなたときも友だち**」

portrait 『15歳の肖像画』

(浜野 卓也／著 ポプラ社)

由美は母に内緒で京都へ行きました。優等生の由美の突然の行動に親友たちは驚きますが、1人だけには打ち明けていました。それは由美に「親友ごっこばかりしているから他人の気持ちもわからない。」と言って平手打ちをした、美香でした。

<一般書テーマ> 「**今、社会で何が起きているのか**」

『男コピーライター、育休をとる。』

(魚返 洋平／著 大和書房)

令和3年6月に【育児・介護休業法】が改正され、令和4年4月から男性が育休を取りやすくするための取組が始まります。

この本の著者は5年前に育休を取り、6か月間育児に専念しました。サラリーマンが育休を取ると、どんな毎日をごすのか？父親から見た育児とは？著者の率直な感想が書かれています。



はっさくさんの本棚



ミクンのおじいちゃん
はっさくさん

わしの“推し活”は「長崎県出身の作家さんが書いた本を読むこと」じゃ。今月は長崎県出身作家2人の近著を紹介するよ。

『拙者、妹がおりまして [4]』 (馳月 基矢／著 双葉社)

時は江戸時代。手習所を営む兄妹や友人たちの身に降りかかった厄介事を、皆で力を合わせ解決する人気シリーズの第4弾じゃ。

兄に近づく謎めいた美女や、虫干しで見つかったものが発端の事件、そして兄の想い人にわいて出た縁談話など、若者たちが悩みながら己と向き合う姿に青春を感じたよ。

馳月基矢さんは、五島列島出身だそうじゃ。他にも『姉上は麗しの名医』(小学館)や『血刀数珠丸』(小学館)などがあるぞ。

『桜風堂夢ものがたり』 (村山 早紀／著 PHP 研究所)

桜風堂書店は、山間の田舎町・桜野町にある小さな書店じゃ。ここに関係する人々が体験した奇妙なお話じゃよ。

幽霊屋敷や亡くなった人に会える山道など幻想的な場所を舞台に、人の温かさやぬくもりに気づかされたストーリーじゃったよ。

東京オリンピックの閉会式で歌われた『星めぐりの歌』や、昔読んだことがある本が物語の中に出てきて、とても懐かしかったよ。図書館で探して、もう一度読み返してみようかのう。

村山早紀さんの作品は、この『桜風堂』シリーズの他にも「長与町の子どもたちに読んでほしい200冊の本」に選ばれている『コンビニたそがれ堂』シリーズなどがあるぞ。

みんなも春休みを利用して、読んでみないかい？